

日本リスク研究学会 常任理事会 議事録

開催日 平成 22 年 2 月 2 日 17:00 - 20:00

場所 ちよだプラットフォームスクウェア B1F ミーティングルーム「005」

出席者 東海、長坂、片谷、前田、

オブザーバー 大学生協学会支援センター 井手富士雄様

## 議事

### 1. 事務局から（土田理事：東海会長代理）

資料に基づき、入退会について説明があり、原案を承認した。

### 2. 法人移行にかかわる具体的体制について

#### （1）事務委任体制について

法人移行に関して事務局体制を見直す必要がある。代替案のひとつとして、(株)大学生協事業センターの大学生協学会支援センター（以下、センター）を検討している。今回同センターの井手富士雄様にお越しいただき、センターの業務についてご説明いただいた。

#### ○センターの紹介

- ・学会事務センター破たんをきっかけに設立された
- ・現在 28 学会 19,000 人を担当している
- ・事務は担当する。お金の管理は学会でやっていただきたい
- ・主な担当事項：個人データ管理、会費入金管理、学会誌印刷、印刷、発送、資料・学会誌保管、名簿印刷・発送、大会・総会運営など
- ただし学会誌編集は、センターの能力では飽和状態

以上のご説明を受け、以下のような方向で検討を進めることにした

- ・センターは有力な候補。ただし同業他社からも見積もりを取った上で、事務の委託先は決める。
- ・もしセンターに依頼する場合、学会誌の編集については、別途対応を検討する。

#### （2）法人登記の実施

法人登記の場所は、事務委託先をどこにするかということに関係するが、委託先が株式会社なら問題はないということがわかった。

事務委託先を決めたあと、登記を進めることにした。

予定日は 3 月 31 日または 4 月 1 日である。

(3) 法人移行に際しての事業の仕分けについて

東海会長から、以下の項目について、法人化に向けた事業の仕分けが必要であるとの指摘を受けた。

- ・学会事務
- ・編集委員会関係
- ・リスクマネジャ

また、全常任理事は、全業務について内規の案を作成することとなった。

(4) 役員選挙について

登記後にすぐに選挙をできるように、選挙の規約を作ることとなった。

3. 今後の予定

以下のような今後の予定が確認された。

- ・3月 次の常任理事会
- ・4月 次期役員の決定  
そのために選挙を実施する。  
選挙の方法については、今後詰めていく。
- ・6月 総会 次期役員の承認

次回常任理事会の日程 3月16日(火) 10時から

第2案 3月9日(火) 午後5時から